



2016年10月13日
サイバーリーズン・ジャパン株式会社

サイバーリーズン・ジャパン、日本IBMの

「IBM Security App Exchange ジャパン・エコシステム」に参加

サイバーリーズン・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、取締役CEO：シャイ・ホロヴィッツ、以下「サイバーリーズン・ジャパン」）は、日本アイ・ビー・エム株式会社（以下「日本IBM」）が本日結成した「IBM Security App Exchange ジャパン・エコシステム」に参加します。

「IBM Security App Exchange ジャパン・エコシステム」は、IBMのセキュリティアナリティクス製品「IBM Security QRadar」に、ビジネスパートナー各社がアプリケーションを追加して利用できるようにする「IBM Security App Exchange」の日本版で、日本IBMが国内のビジネスパートナーと連携して、エコシステムを構築する取り組みです。

「Cybereason」は、イスラエル軍の諜報部隊で培ったノウハウに基づいて開発された、AI（人工知能）を活用したサイバー攻撃対策プラットフォームです。これにより、近年巧妙化し、従来型のセキュリティ対策では防ぎ切れなくなっているサイバー攻撃を、振る舞い分析と機械学習によりリアルタイムに検知し、対処を可能にします。この「Cybereason」を日本市場向けに提供するサイバーリーズン・ジャパンは、「IBM Security App Exchange ジャパン・エコシステム」によって日本IBMと連携し、昨今必要性が高まっている、より幅広いサイバー攻撃対策ソリューションを提供していきます。

サイバーリーズン・ジャパンは「Cybereason」の日本総代理店として、日本市場では現在、ソフトバンク株式会社が販売しています。

■ 「Cybereason」の詳細／問い合わせ先

URL：http://tm.softbank.jp/security/cloud_security/cyber/（ソフトバンク 法人向けサービスサイト）

以上

<サイバーリーズン・ジャパン会社概要>

社名：サイバーリーズン・ジャパン株式会社

設立日：2016年1月24日

CEO：シャイ・ホロヴィッツ

所在地：東京都港区東新橋1-9-2

資本金等：4億円

株主：ソフトバンク株式会社、Cybereason Inc.

事業内容：セキュリティープラットフォーム「Cybereason」の日本市場での提供およびそれに付帯する事業

URL：<http://www.cybereason.co.jp>

<「Cybereason」の概要>

「Cybereason」は、エンドポイントの膨大なログデータを、AIを活用した独自の分析ノウハウを用いて解析することで、サイバー攻撃の兆候をリアルタイムに探知し、組織が抱えるサイバー攻撃対策の課題を解決する、クラウドベースのセキュリティーソリューションです。これにより、昨今増え続ける多様な標的型サイバー攻撃やランサムウェアなどを、即座に検知・対処することが可能となります。「Cybereason」は、イスラエル軍の諜報部隊(Unit 8200)でサイバーセキュリティーに携わったメンバーによって開発されたソリューションで、サイバー攻撃の最前線で培ってきた創業者たちの実戦経験が製品に生かされています。

- Cybereason は、Cybereason Inc.の登録商標です。
- IBM は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。
- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、この報道発表資料に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。